

平成 25 年 2 月 1 日

上場会社名 株式会社 三菱 UFJ フィナンシャル・グループ
代表者 取締役社長 永易 克典
(コード番号 8306)

三菱 UFJ 信託銀行株式会社における厚生年金基金の代行部分の返上について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループの子会社である三菱 UFJ 信託銀行株式会社が、本日、「厚生年金基金の代行部分（過去分）返上および業績目標の修正に関するお知らせ」を、別添資料のとおり発表しましたので、お知らせいたします。

なお、本件に伴う三菱 UFJ フィナンシャル・グループの平成 25 年 3 月期通期業績目標（平成 24 年 5 月 15 日公表）の変更はございません。

以 上

本資料には、当社または当社グループの業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記載されています。また、将来の予想、見通し、目標、計画等を策定するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスクの要因は多数あります。その内、現時点において想定しうる主な事項については、決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Report をはじめとした当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。

平成 25 年 2 月 1 日

各 位

三菱UFJ信託銀行株式会社

**厚生年金基金の代行部分(過去分)返上
および業績目標の修正に関するお知らせ**

三菱UFJ信託銀行株式会社(取締役社長 若林辰雄)は、当社が加入する三菱UFJ信託銀行厚生年金基金が、確定給付企業年金法に基づき、平成 25 年 1 月 1 日付で厚生労働大臣より厚生年金基金代行部分の過去分返上の認可を受けましたのでお知らせします。

これに伴い、当社は「退職給付会計に関する実務指針(中間報告)」(日本公認会計士協会会計制度委員会報告第 13 号)に基づき、当該認可の日において代行部分に係る退職給付債務の消滅およびこれに伴う損益を認識します。この結果、平成 25 年 3 月期において約 500 億円の特別利益を計上する見込みです。

また、本件により平成 25 年 3 月期の当社単体当期純利益目標を 1,000 億円に上方修正いたします。

平成 25 年 3 月期通期(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	単体当期純利益
	億円
前回発表目標(A)	800
今回発表目標(B)	1,000
増減額(B-A)	200
増減率(%)	25%
(参考)前期実績 (平成 24 年 3 月期)	758

以 上